



# あったか荻野



横須賀市立荻野小学校

学校だより 第9号

令和3年 12月6日

校長 : 山田伊久男

【学校教育目標】

「自ら学び、心豊かにたくましく生きる子どもを育成する」

図書館前の掲示物です↑



学校では外部講師の方に入ってください授業を再開したものの、マスク・消毒・換気等は今まで通りです。1月の6年生の修学旅行に影響が出ないようにしたいと思っています。

## ● 第2回 校内授業研究会 11月19日

今年度2回目の道徳の校内授業研究会を、6年1組で行いました。主題名は『広い心で』。サーカス団の古くからのスターでリーダー格のピエロと、新入団の自己中心的なスターの空中ブランコ乗りが出てきます。最初は反発しあっていた2人ですが、ブランコ乗りがサーカス団のために全身全霊を込めた演技をした後、その様子を見たピエロが心を開き、それを伝えられたブランコ乗りも心を開く、という話です。

児童はみな、相手の考えを聞きあったり、「広い心」について最初に考えたことと、授業後に考えたことを比べたり、とてもよく考えていました。また、ピエロが、演技を終えた直後のブランコ乗りとすれ違う場面では、「あなただったら、すれちがうときどうする?」と問い返して、児童の実生活に引き戻して考えさせるなど、効果的な方法も見られました。

クラス全体でも、自分の意見をのびのびと安心して発言できていたり、うまく意見の言えない仲間をフォローしていたり、逆に、いろいろな人の意見を受け止めながらじっくりと考えてノートに記述していたりと、クラスのいい雰囲気も感じることができました。



## ● 大楠中学校での学校説明&部活動体験 11月11日

大楠中学校のみなさんが、大楠小と本校の児童を招待して、学校説明と部活動体験をやってくださいました。大楠中の先生が、「中学校の一般的な特徴」という形で説明をしてくださり、どの児童も安心して話を聞けたようです。また、部活動体験では、顔見知りの先輩たちがすでに立派に中学生として頑張っている姿に刺激を受けたり、自分が入りたい部の雰囲気を感じ取ったりと、今後に向けて前向きな気持ちを持たれたようです。大楠中の先生方、生徒のみなさん、ありがとうございました。



## ● 5年生校内キャンプ 11月24日

9月に行えなかったキャンプの代替で校内キャンプを行いました。やれることが限られている中ですが、児童と担任が時間をかけて相談し、活動内容を決めました。メインは、先日脱穀したお米を使ってのカレー作り。これまで調理実習ができずに、学校で調理するのは初めてでした。そのためでしょうか、図工のように丁寧に包丁を扱う姿が印象的でした。午後にはレクをしたり、焼き芋を食べたり。笑顔がたくさん見られて、いい一日になりました。



## ● おはなし会 11月15日、16日

本校では、「にじの会」「ひまわり文庫」「しおさい文庫」という、西公民館を中心に活動している、地域の3つのグループの方が、読み聞かせや紙芝居などをしてくださっています。コロナ禍が落ち着いたので、今年度もお願いすることができました。

1時間で4～5冊なのですが、会場の雰囲気作りが素晴らしく、また、絵本のほか、紙芝居・巻物絵本・素話・パネルシアター・ブラックシアターなど、形態も様々でしたので、児童も集中して聞き入ったり、笑ったりしていました。大変ありがとうございました。



## ● 玄関の生け花

本校の玄関の生け花をご存じでしょうか。細谷一江さん（お子さんが本校の卒業生）がボランティアで生けてくださっています。本校の児童や教職員に少しでも心をいやしてもらえれば…と始められて、5年目だそうです。季節ごとにいろいろな花の表情を楽しめて、私たちはもちろん、「いいですね～」とおっしゃる来客の方もいらっしゃいます。「あったか荻野」は、地域の方にも支えていただいているのだなと実感します。ありがとうございます。

